

報道関係者各位

株式会社 ADDIX
2023.03.17**日本最大級の自転車アワード「日本バイシクル・オブ・ザ・イヤー 2023」****トレック・マドン SLR が受賞！**

株式会社 ADDIX（所在地：東京都港区、代表取締役社長：前田 耕一 以下、ADDIX）が運営する、スポーツバイク専門メディア『バイシクルクラブ』の編集長・山口博久が選考委員を務める「日本バイシクル・オブ・ザ・イヤー 2023」が開催され、「TREK・MADONE SLR（以下、トレック・マドン SLR）」が「日本バイシクル・オブ・ザ・イヤー 2023」を受賞いたしましたので、お知らせいたします。

「日本バイシクル・オブ・ザ・イヤー 2023」の詳細はこちら <https://funq.jp/bicycle-club/article/869114/>



『バイシクルクラブ』の2022年3月号から2023年1月号までに掲載されたロードバイク（2023年モデル）を中心に、フルモデルチェンジしたモデル、プランニューモデルを中心にリストアップし、日本バイシクル・オブ・ザ・イヤー選考委員の投票により10モデルをノミネート。2023年1月下旬に全車種を集めて行われた選考試乗会を経て、No.1が決定いたしました。

<「日本バイシクル・オブ・ザ・イヤー 2023」ノミネートされた10モデル> ※順不同

- ・キャノンデール／シナプス カーボン 1 RLE
- ・キャニオン／アルティメット CFR
- ・サーヴェロ／S5
- ・サーヴェロ／ソロイスト
- ・チャプター2／ココ
- ・コルナゴ／C68 ディスク
- ・ラピエール／ゼリウス SL8.0
- ・トレック／ドマーネ SLR
- ・トレック／マドン SLR
- ・ヨネックス／カーボネックス SLD

■「日本バイシクル・オブ・ザ・イヤー」とは

日本バイシクル・オブ・ザ・イヤー実行委員会主催で、その年の自転車 No.1 を決めるアワードです。実行委員会は、自転車ジャーナリストや自転車メディアの代表者などの選考委員で構成され、スポーツバイクユーザーがよりスポーツバイクを楽しむための話題づくりを目的として、毎年本アワードを開催しています。

<選考方法>

選考に際して、8人の選考委員の持ち点は各10ポイント。それをいくつのモデルに分配しても構わないが、1モデルへの配点は最高3ポイントまで。各モデルの得点を集計し、最高得点を得たモデルを「日本バイシクル・オブ・ザ・イヤー2023」と決定。

<選考委員> ※写真左から

- ・安井行生 (La route/ハーモニクス)
- ・山口博久 (バイシクルクラブ/ADDIX)
- ・管 洋介 (自転車ジャーナリスト)
- ・難波賢二 (自転車ジャーナリスト)
- ・ハシケン (自転車ジャーナリスト)
- ・田村明寛 (FRAME/自転車創業)
- ・浅野真則 (自転車ジャーナリスト)
- ・吉本司 (自転車ジャーナリスト)



■日本バイシクル・オブ・ザ・イヤー2023 受賞：トレック・マドン SLR

●製品名 トレック・マドン SLR

●価格 188万890円 (完成車/マドン SLR 9 AXS Gen 7 の場合)

フレーム：800 シリーズ OCLV カーボン、コンポーネント：スラム・レッド e タップ AXS ※参考スペック (スラム・レッド e タップ AXS MODE)、ホイール：ポントレガー・アイオロス RSL51、サイズ：47、50、52、54、56、58、60、62、カラー：チームレプリカバイパーレッドその他4色

●製品に関する問い合わせ先

トレック・ジャパン https://www.trekbikes.com/jp/ja_JP/

マドン SLR https://www.trekbikes.com/jp/ja_JP/madone/

<選考委員による評価総括>

今回、第6回目の開催となる「日本バイシクル・オブ・ザ・イヤー」。トレックがブランドとして初受賞した。この評価の理由として大きかったのは、レーシングバイクとしての性能の高さで「走行性能が突出していた」(吉本司)、「スピードを出してこそその性能が発揮されるレーシングバイクとして、目下最高峰の性能を持っている」(難波賢二)、という選考委員たちのコメントの随所に現れている。元世界チャンピオンのマツ・ピーダスはじめ、トレック・セガフレードがプロレースで勝利を収めていることから、その実力は証明されている。また、「空気抵抗の低減に貢献するシートチューブのデザインは他を寄せ付けない獨創性がある」(山口博久)というように、見た目に強烈なデザインも支持される決め手となった。

■『バイシクルクラブ』5月号が3月17日より発売！

バイシクルクラブ5月号ではこの「バイシクル・オブ・ザ・イヤー」の選考までの詳細を特集。マドンに関する詳細、さらにアメリカトレック本社システムデザインエンジニアの話、さらに選考委員によるノミネートバイクの試乗レビューをお届けする。

『バイシクルクラブ』5月号の詳細はこちら

<https://funq.jp/bicycle-club/article/869839/>

『バイシクルクラブ』5月号のご購入はこちら

<https://amzn.asia/d/etywLAB>



<『バイシクルクラブ』とは>

ロードバイクやマウンテンバイク、さらにキャンプと組み合わせたツーリング、サイクルトレインなど自転車好きのためのスポーツバイク専門メディア。日本のみならず台湾でも発行されている。

<https://funq.jp/bicycle-club/>

【株式会社 ADDIX 会社概要】

会社名：株式会社 ADDIX

代表者：代表取締役社長 前田耕一

所在地：東京都港区南青山3丁目1-31 KD 南青山ビル7F (旧 NBF 南青山ビル)

事業内容：事業創造支援 (ソリューション事業・タレント事業) ・自社事業創造 (プラットフォーム事業)

<https://www.addix.co.jp/>

【本件に関するお問い合わせ】 株式会社 ADDIX 広報：一條 TEL：03-6427-7621 Mail：info@addix.co.jp